

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [二宮尊徳伝 \(10\)](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[社会保障](#)
[労使トラブル法律相談Q&A](#)
[労働関係法](#)
[経営全般](#)
[人間関係とコミュニケーション](#)
[ライフプラン](#)
[男女共同参画](#)
[公務員関係法](#)
[日朝の歴史](#)
[7つの習慣](#)
[中東の歴史](#)
[ボランティア活動](#)
[環境活動](#)
[社会貢献活動](#)
[自己啓発](#)
[生涯学習](#)
[外交・防衛問題](#)
[資本論](#)

二宮尊徳伝 (10)

尊徳のものの考え方はきわめて合理的で科学的です。
またその思想は、東洋思想の原点でもある「陰陽説」に基づいた思想です。
陰陽は対立しあい、変化して、万象は止むことなく循環します。
怠奢から貧乏へ、貧乏から勤儉へと因果・輪廻を繰り返していきます。

尊徳の哲学思想は世界的に見ても最高レベルのもですが、尊徳の思想はあくまでも“実践の哲学”でした。
だから最後まで現場を離れず、誰にもわかりやすい比喩で実に巧みに教養を説いて回りました。

天地自然の法則や働きを「天道」といい、人間の主体的な努力のことを「人道」といいますが、その関係を次のように説きました。

「人道は基本的には天道に従いながらも、部分的には天道に逆らう。
人道はたとえば水車のようなもので、半分は水の流りに従い、半分は水の流りに逆らって回り、水車としての務めを果たしている。
もしことごとく水中に入るか、ことごとく水上に出るとすれば、循環できなくなる」

ある日、尊徳のところの名主を先頭に多くのお百姓たちがやってきました。
尊徳の仕法の評判を聞いて「自分たちの村に来て指導してもらいたい」という嘆願です。
尊徳の仕法は殿様の依頼によって行われるものですから、勝手にできるものではありません。
何度も断りますが、あまりの熱意に心を動かされ、できるところからの手助けをしてやることとなりました。
こうして尊徳の仕法の評判は日に日に高まっていきました。
どの村でも基本的なやり方は同じで、そのやり方は「報徳仕法」と呼ばれるようになります。

「勤労」こそが価値を産み出す源泉であり、
勤労によって得た収入に応じて支出に「分度」を設定し、
その範囲内で計画的にやりくりをする「儉約」の経営法。
それによって生じた余財は将来のために譲り残し（自讓）、
他人のために推し譲ること（他讓）とする。

ここに尊徳のいう「報徳」という思想基盤が確立しました。

(11) に続く

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[教育カリキュラム](#)

[日本国憲法](#)

[傾聴](#)

[語り部スキル](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.